インプラント
周囲炎

オゾンナノバブル水の
インプラントに付着した有機化合物除去効果

大腸菌（*Escherichia coli*/HB101株）を付着させた再結晶化HAコートインプラント体に対し、
Waterpikを用いて

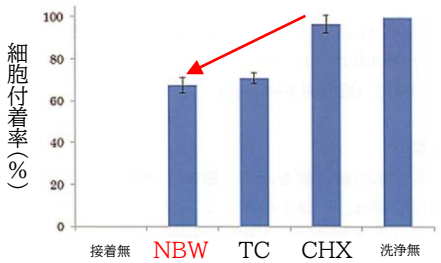
① オゾンナノバブル水（NBW）
② 0.1% アクロマイシン（TC）
③ 0.0005% クロルヘキシジン溶液（CHX）
④ コントロール（細胞付着無及び、付着後洗浄無）

で30秒間洗浄を行い、FR-IR分光法にて細菌付着率を検証した。

蛋白質の細胞付着率は、

① オゾンナノバブル水	67%
② アクロマイシン	70%
③ クロルヘキシジン溶液	96%

となり、オゾンナノバブル水の除去率が高い結果となった。



再結晶化HAコートインプラントに付着した有機化合物のNBW3による除去効果について
（杉澤歯科医院・東京医科歯科大学生体材料工学研究所　生体材料機能医学分野　他）より引用・改変

▶ オゾンナノバブル水は、
インプラント周囲炎治療における抗菌・洗浄療法として期待できる。

※当資料は関係者様向けに、論文・発表内容を簡潔にまとめたものです。原著をご入用の場合は、担当者までお問合せください。

nanosui